

第 1 8 4 回 中小企業景況調査報告書

景況動向

2 0 2 5 年 4 月～ 6 月期 実 績

2 0 2 5 年 7 月～ 9 月期 見通し

2 0 2 5 年 7 月

岐 阜 県 商 工 会 連 合 会

中小企業景況調査

—— 2025 年 4 月～6 月 ——

はじめに

中小企業景況調査とは、最近のめまぐるしい経済環境の変化に即応するため、地域の経済動向等に関する諸事情を把握・分析し各商工会・企業へ情報を提供するとともに、経営対策の一助とするため、昭和 54 年度より四半期毎に実施しているものです。本報告書は、第 184 回調査結果（2025 年 4 月～6 月期）の概要です。原材料価格、仕入単価の上昇、需要の停滞など今後の景況動向に引き続き注視していく必要があります。

1. 調査方法

商工会の経営指導員等による訪問面接調査

2. 調査対象時期

2025 年 4～6 月を対象とし、調査時点は 2025 年 6 月 10 日とした。

3. 調査対象商工会

2025 年度の調査対象商工会は、次のとおりとする。

岐南町・笠松町・柳津町・山県市・養老町・垂井町・関ヶ原町・
輪之内町・揖斐川町・大野町・七宗町・白川町・東白川町・萩原町・
高山北・白川村 以上 16 商工会

4. 調査対象企業及び内訳

本調査における調査対象企業は、地区内の中小企業（建設業及び製造業については従業員 300 人以下又は、資本金 3 億円以下、小売業については、それぞれ 50 人以下又は、5 千万円以下、サービス業については、それぞれ 100 人以下又は、5 千万円以下）とする。

但し、おおむね 80% は小規模企業（建設業及び製造業については従業員 20 人以下、小売・サービス業については 5 人以下の企業）とする。

(1) 対象地区・企業数

	岐 阜 県
対 象 地 区	16 商工会地区
対象企業数	240 企業
回答企業数	240 企業（回答率 100.0%）

(2) 産業別構成

	回答企業数	構成比（%）
製 造 業	48	20.0
建 設 業	32	13.3
小 売 業	64	26.7
サービス業	96	40.0
合 計	240	100.0

D I とは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各項目についての増加（上昇・好転・長期化）企業割合と減少（低下・悪化・短期化）企業割合の差を示すものです。

産業全体の業況 D I 値が 7.7 ポイント改善

〔県下商工会の概要〕

◆ 産 業 全 体 ◆

産業全体（全業種）の業況 D I 値は、▲10.9 で前期（2025 年 1 月～3 月期）と比べ 7.7 ポイント改善となった。

業種別の業況 D I 値は、建設業 18.7 ポイント、小売業 25.4 ポイント、サービス業 2.5 ポイントの改善、製造業 14.6 ポイントの悪化が見られた。

経営上の問題点は、全業種で「原材料価格や仕入単価の上昇」が引き続き一位となっており、「需要の停滞」、「従業員の確保難」が続いている。

（１）今期の概要

① 売上額（完成工事高）

全業種の売上 D I 値は▲3.8 で前期比 10.9 ポイント改善。

業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業と全業種で改善となった。

② 採算（経常利益）

全業種の採算 D I 値は▲11.3 で前期比 14.9 ポイント改善。

業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業と全業種で改善となった。

③ 資金繰り

全業種の資金繰り D I 値は▲3.8 で前期比 14.4 ポイント改善。

業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業と全業種が改善となった。

④ 設備投資

設備投資は、42 企業 57 件で前期比 16 企業 15 件の増加となった。

⑤ 経営上の問題点

全体として、「原材料価格の上昇」「需要の停滞」などが引き続き大きく影響している。

（２）来期の見通し

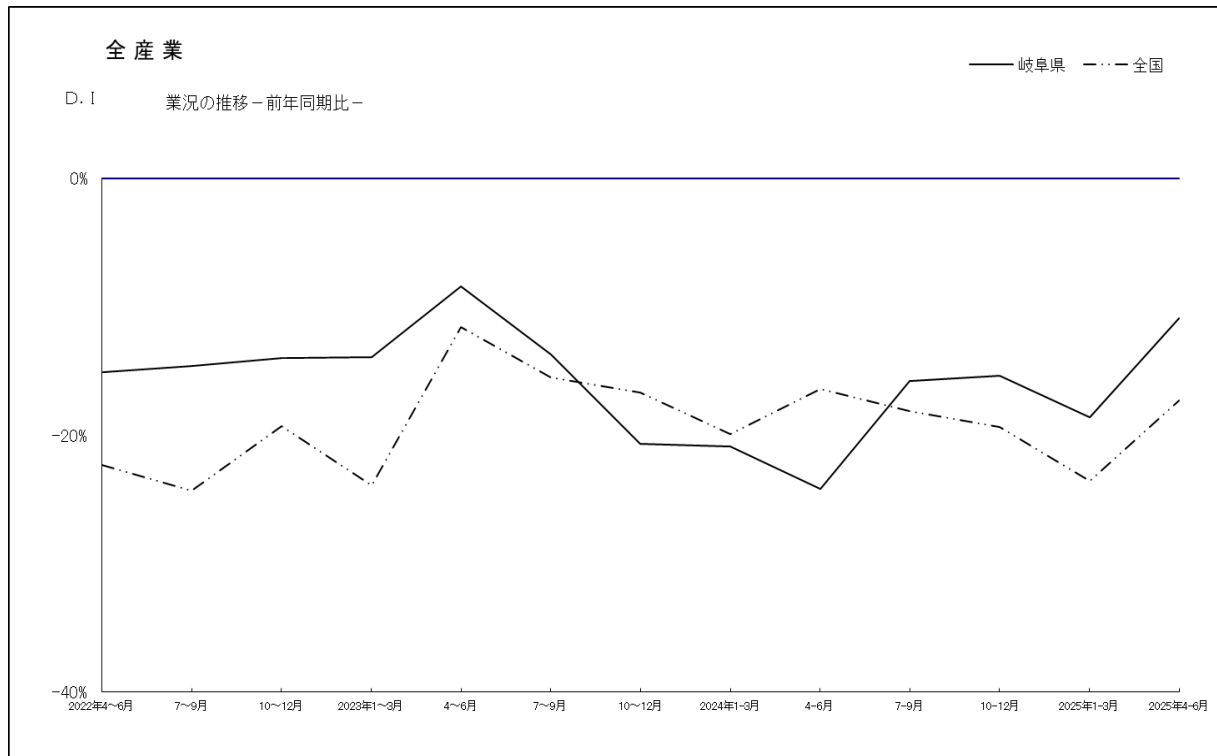
① 全産業の業況 D I 値は▲8.4 で 2.5 ポイント改善の見通し。

業種別では、製造業、サービス業が改善、建設業、小売業が悪化の見通し。

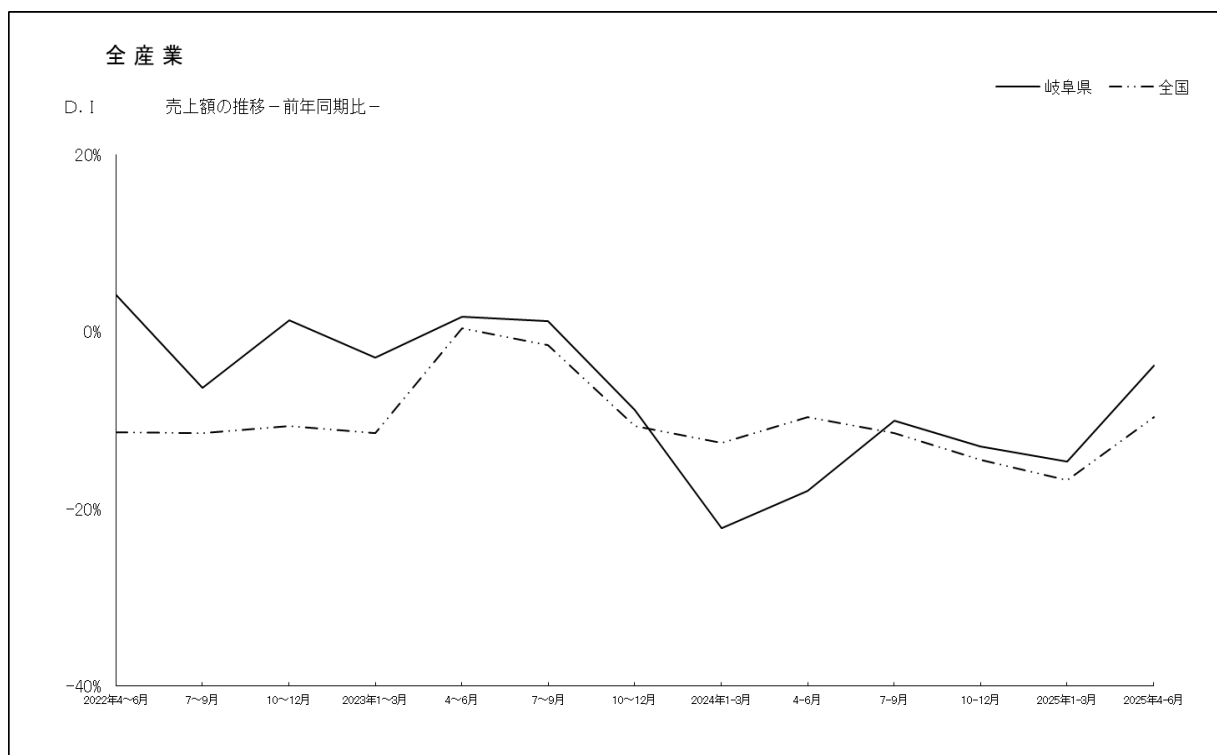
② 設備投資

51 企業 68 件の設備投資を計画しており、今期に比べ 9 企業 11 件増加の見通し。

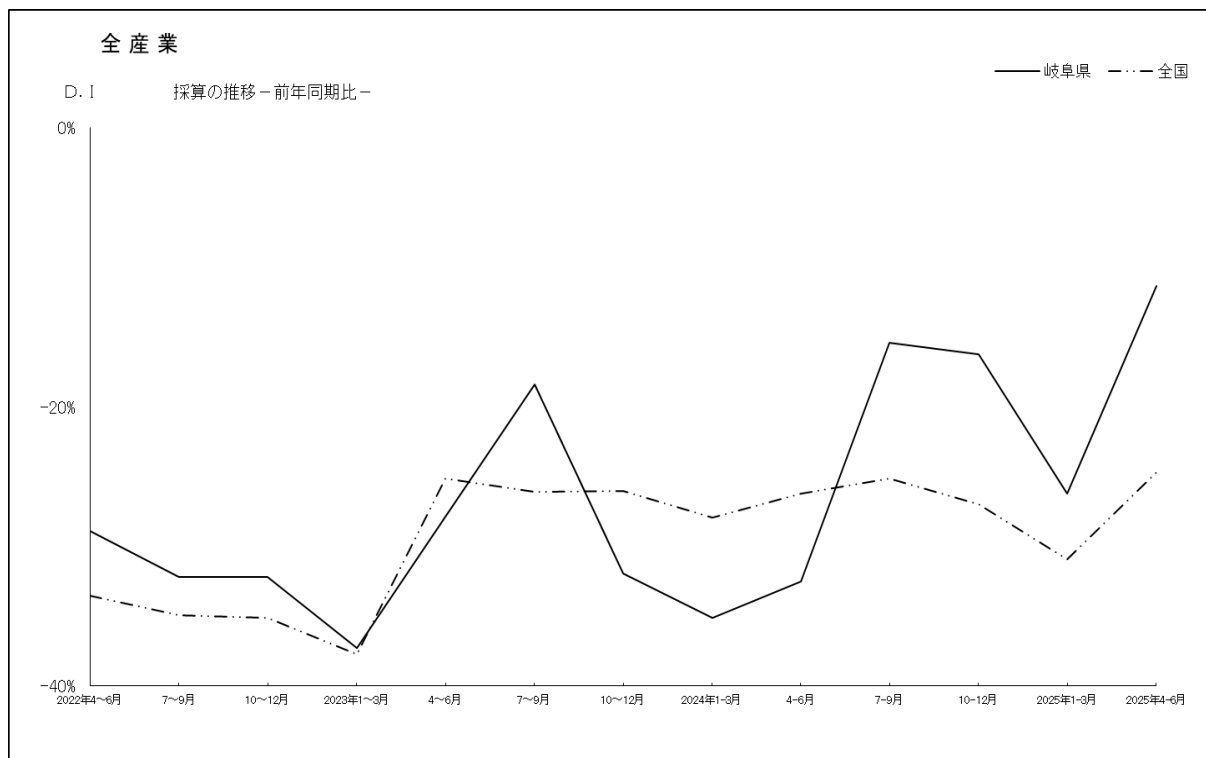
【G1-1】産業全体 D I：業況の推移（岐阜県・全国）



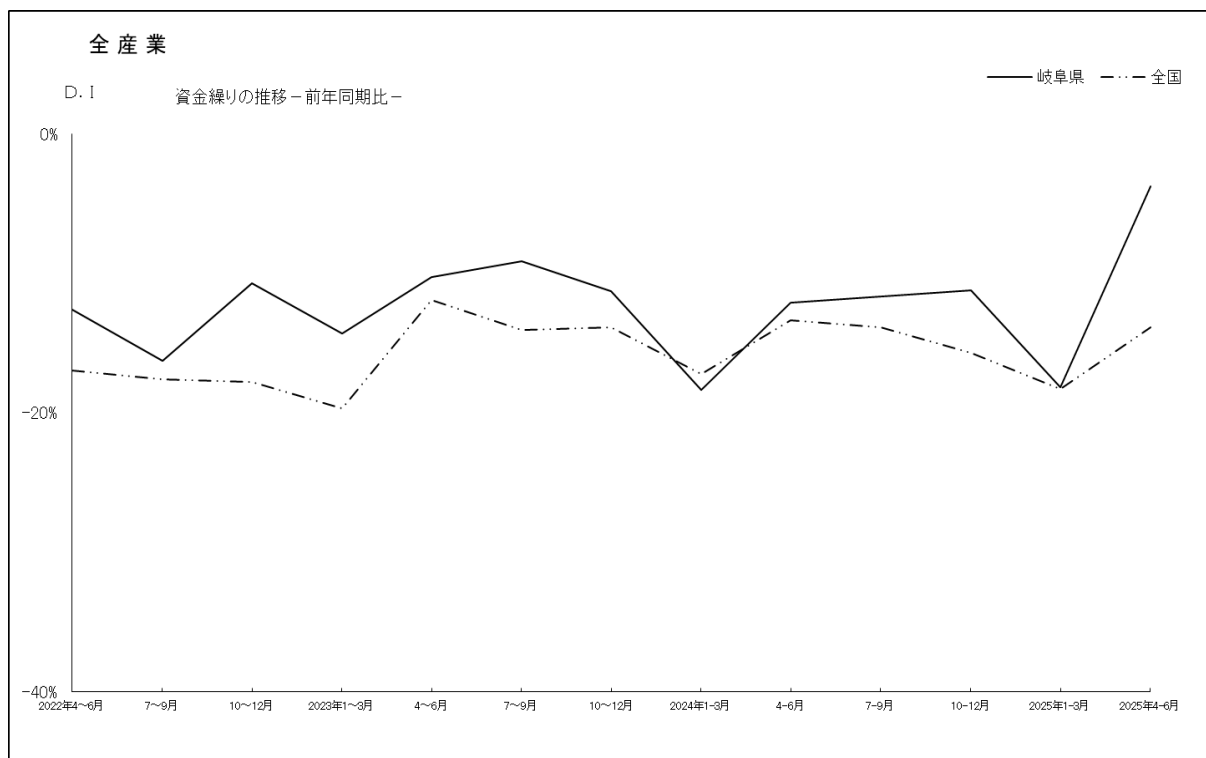
【G1-2】産業全体 D I：売上高の推移（岐阜県・全国）



【G1-3】産業全体D I：採算の推移（岐阜県・全国）】



【G1-4】産業全体D I：資金繰りの推移（岐阜県・全国）】



業況 D I 値は悪化、その他の D I 値は改善 来期は業況・売上・採算 D I 値が改善の見通し

I 製 造 業

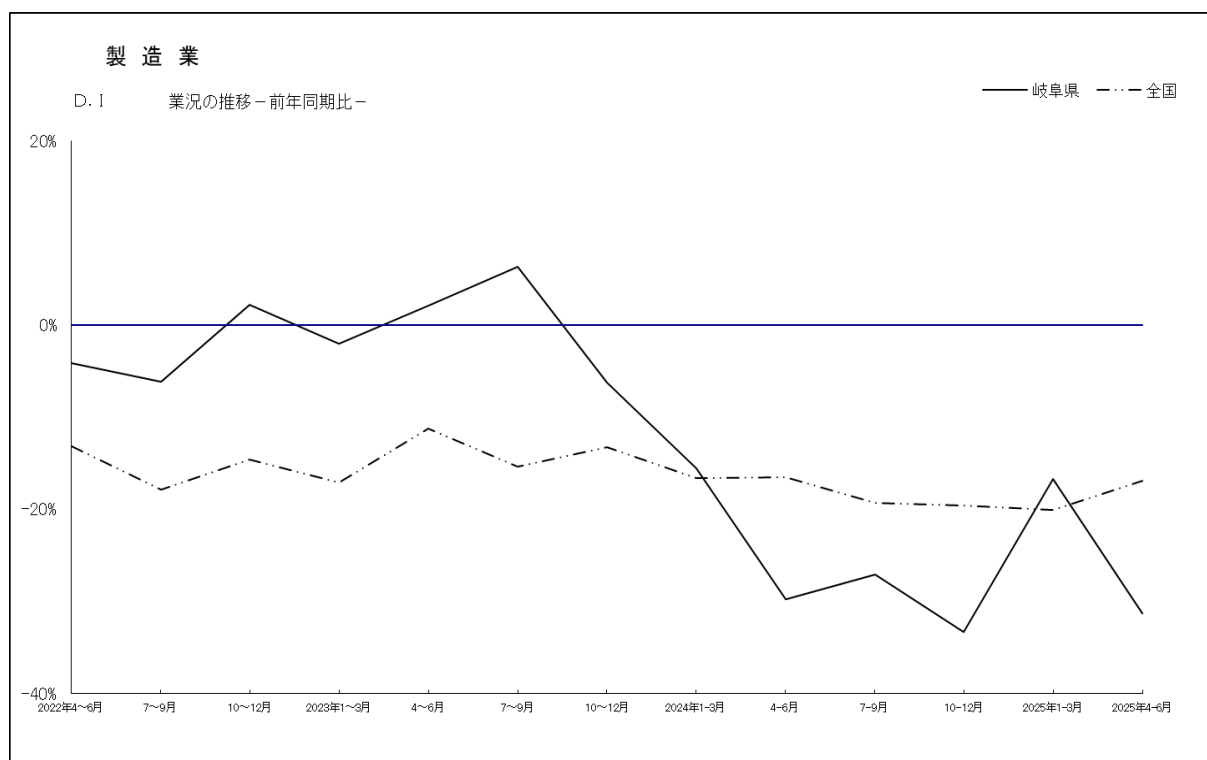
前年同期比の業況 D I 値は、▲31.3 で前期に比べ 14.6 ポイント悪化した。
売上 D I : ▲20.8 で 4.2 ポイント、採算 D I : ▲16.7 で 14.6 ポイント、
資金繰り D I : ▲18.8 で 2.5 ポイントの改善となった。

設備投資は、4 企業 5 件で前期比 3 企業減少、5 件減少。

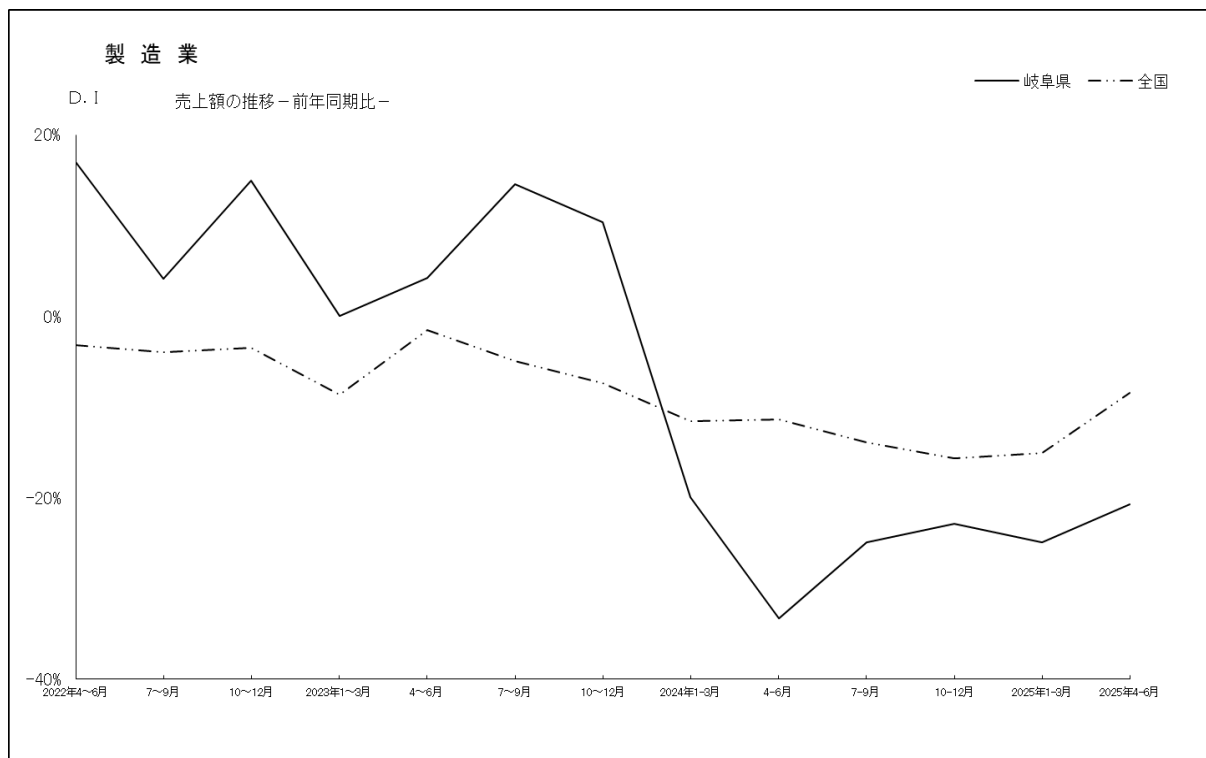
経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」が 42.9% を占めてトップ、次いで「需要の停滞」が 9.5% となっている。

来期は、業況・売上・採算 D I は改善、資金繰りにおいて悪化の見通し。
設備投資は 9 企業 11 件の計画であり、今期に比べ 5 企業、6 件増加の見通しである。

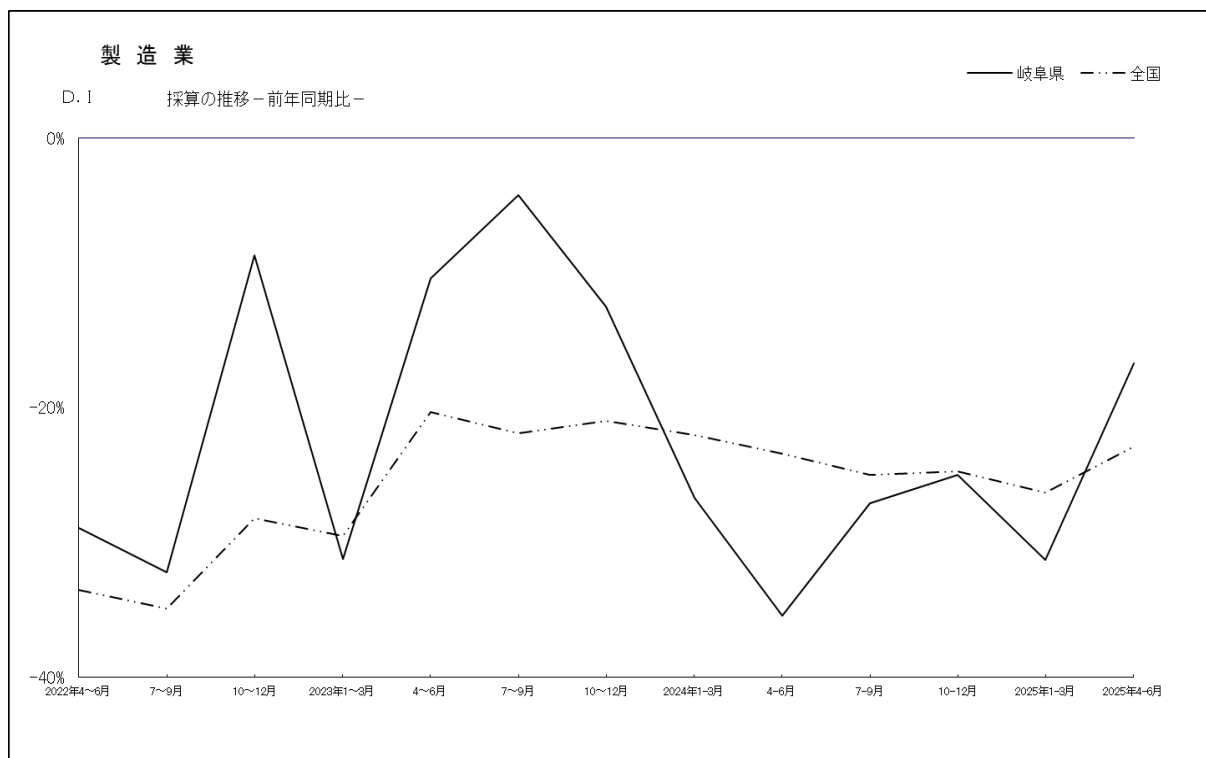
【G2-1】 製造業 D I : 業況の推移



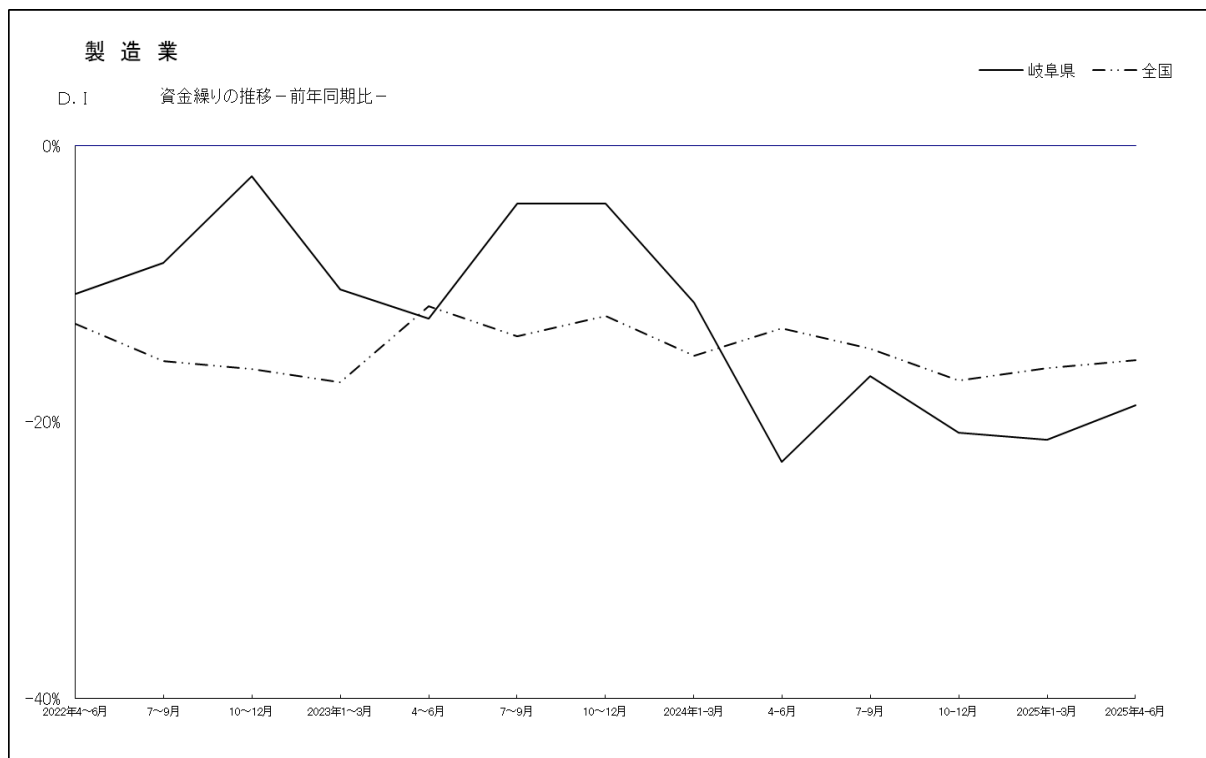
【G2-2】 製造業 D I : 売上額の推移



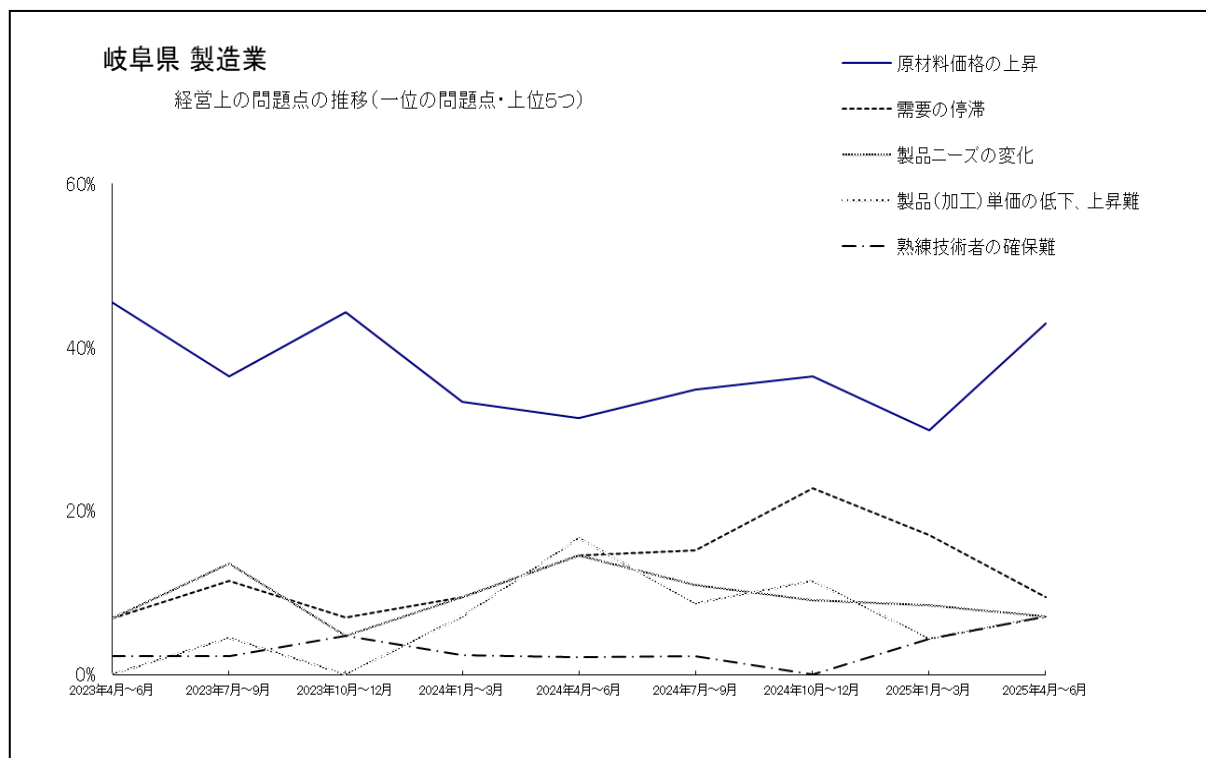
【G2-3】 製造業 D I : 採算の推移



【G2-4】 製造業 D I : 資金繰りの推移



【G2-5】 製造業：「経営上の問題点」の推移



すべてのD I 値が改善 業況・資金繰りD I 値はプラスに好転

Ⅱ 建設業

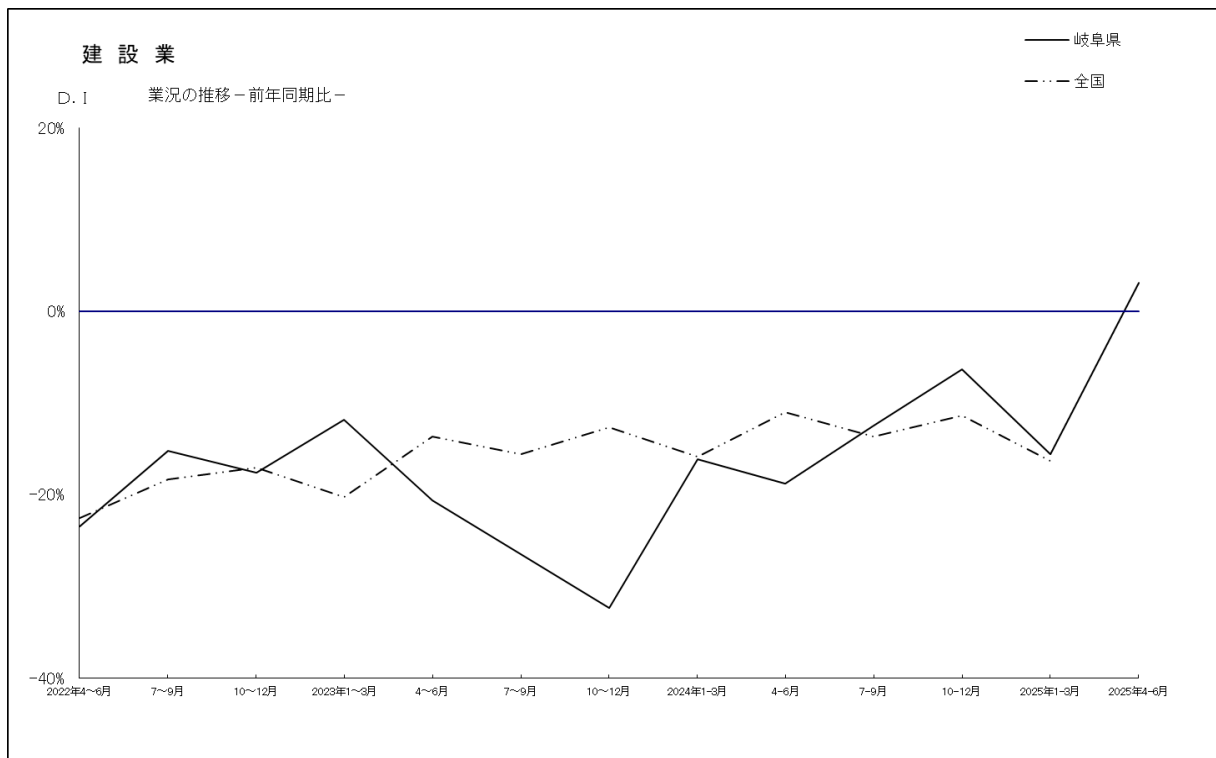
前年同期比の業況D I 値は、3.1で前期に比べ18.7ポイント改善した。
売上D I：▲3.1で前期に比べ21.9ポイント、採算D I：▲12.9で5.9ポイント、資金繰りD I：12.5で28.1ポイント改善となった。

設備投資は、8企業13件となり前期比3企業7件減少。

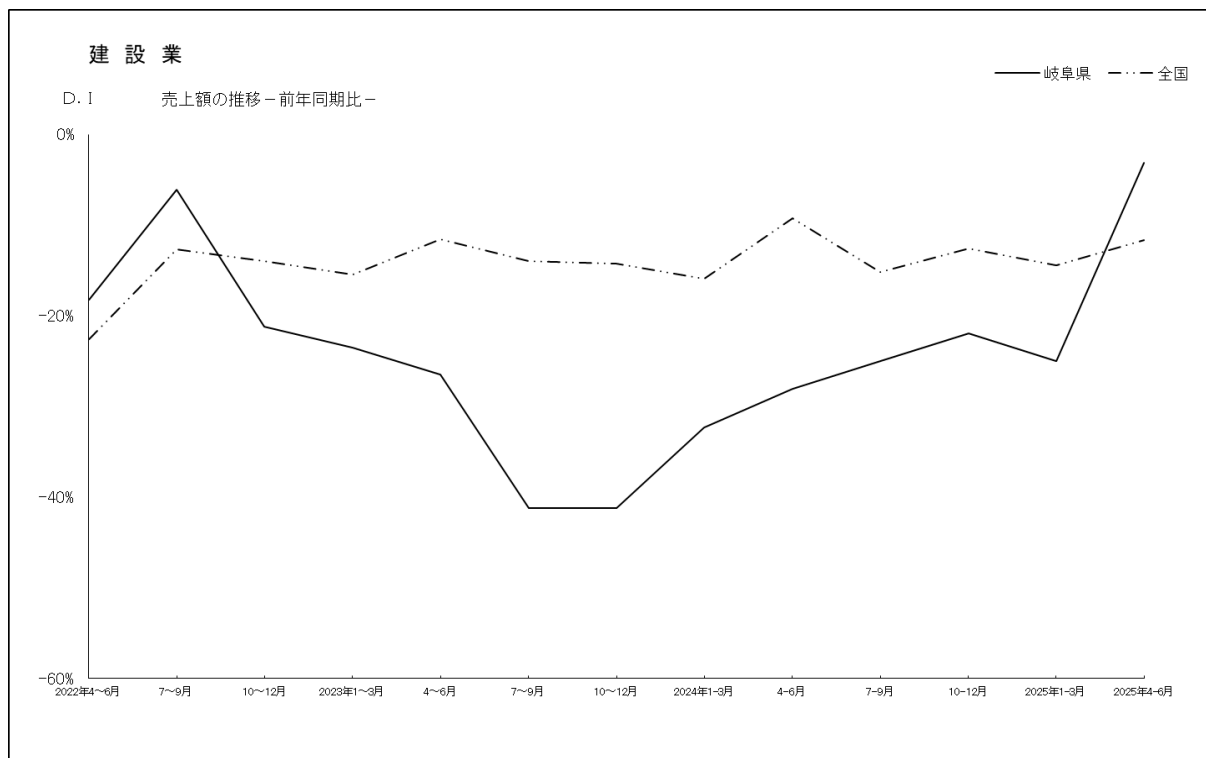
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が31.8%でトップ、「従業員の確保難」が27.3%と続いた。

来期は、売上は改善、業況・採算・資金繰りは悪化の見通し。設備投資は14企業20件の計画で今期に比べ6企業、7件増加の見通しである。

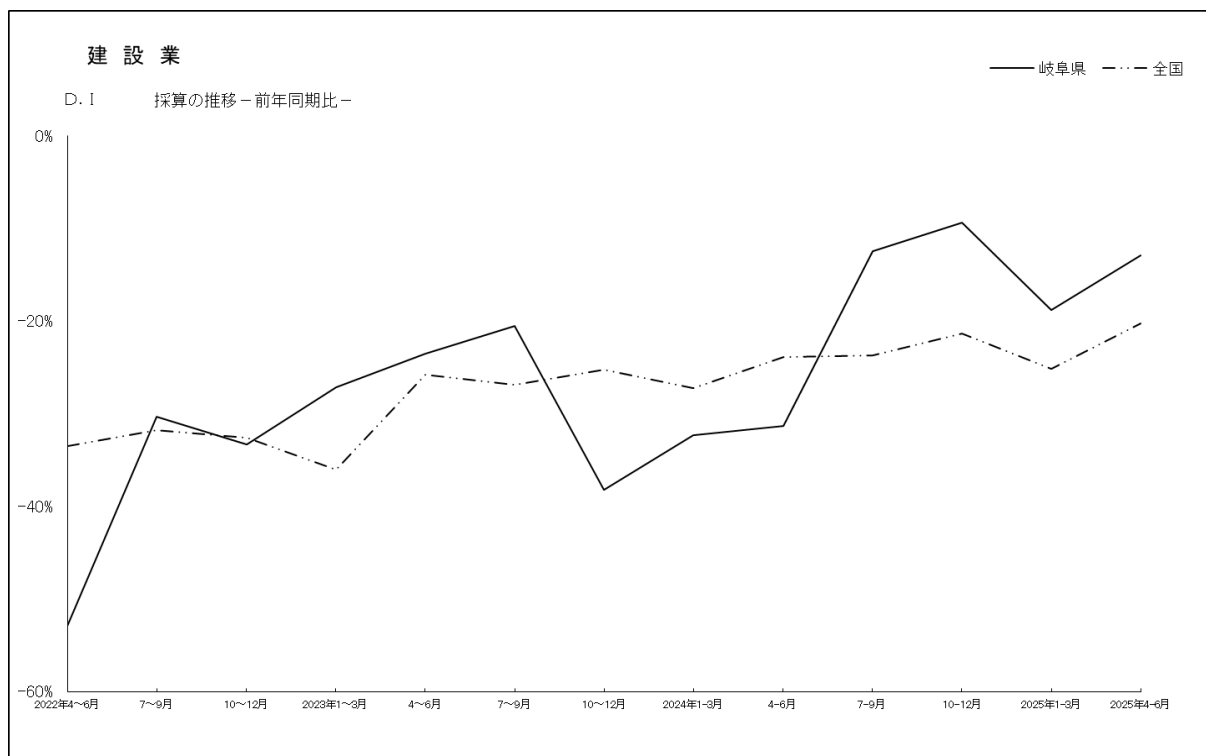
【G3-1】建設業D I：業況の推移



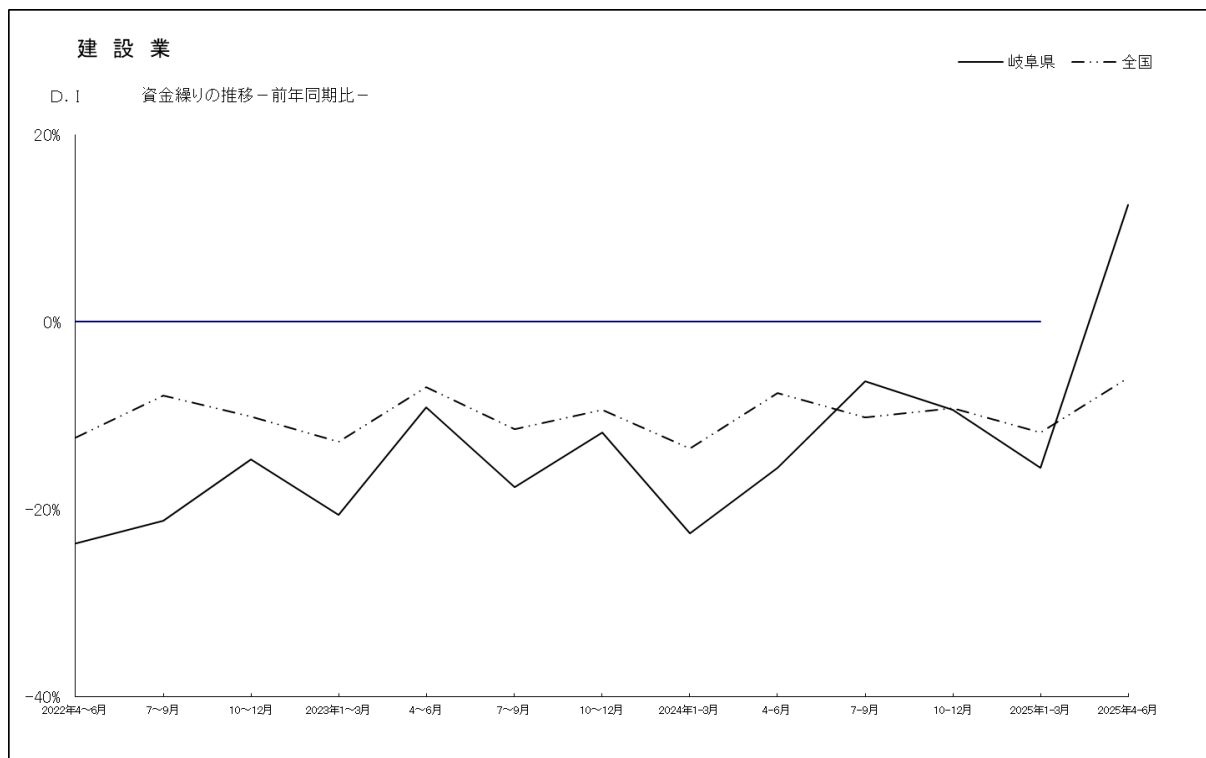
【G3-2】建設業D I：売上額の推移



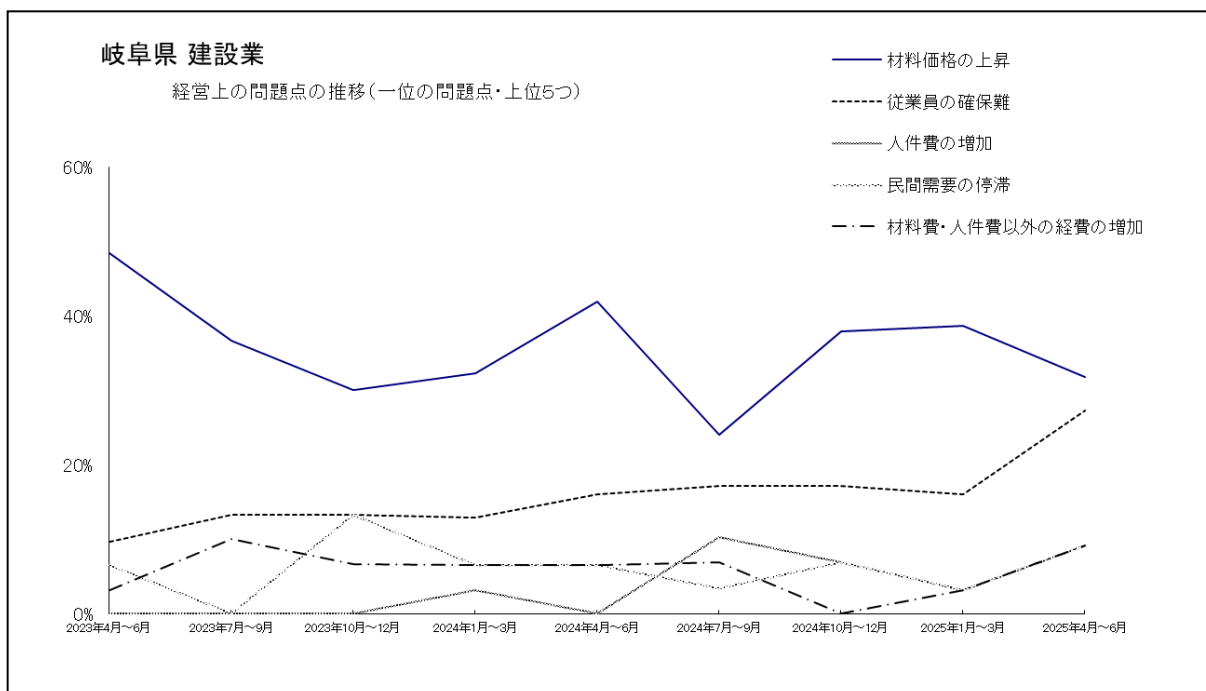
【G3-3】建設業D I：採算の推移



【G3-4】建設業D I：資金繰りの推移



【G3-5】建設業：「経営上の問題点」の推移



すべてのD I 値が前期と比べ大幅に改善 設備投資も増加

Ⅲ 小 売 業

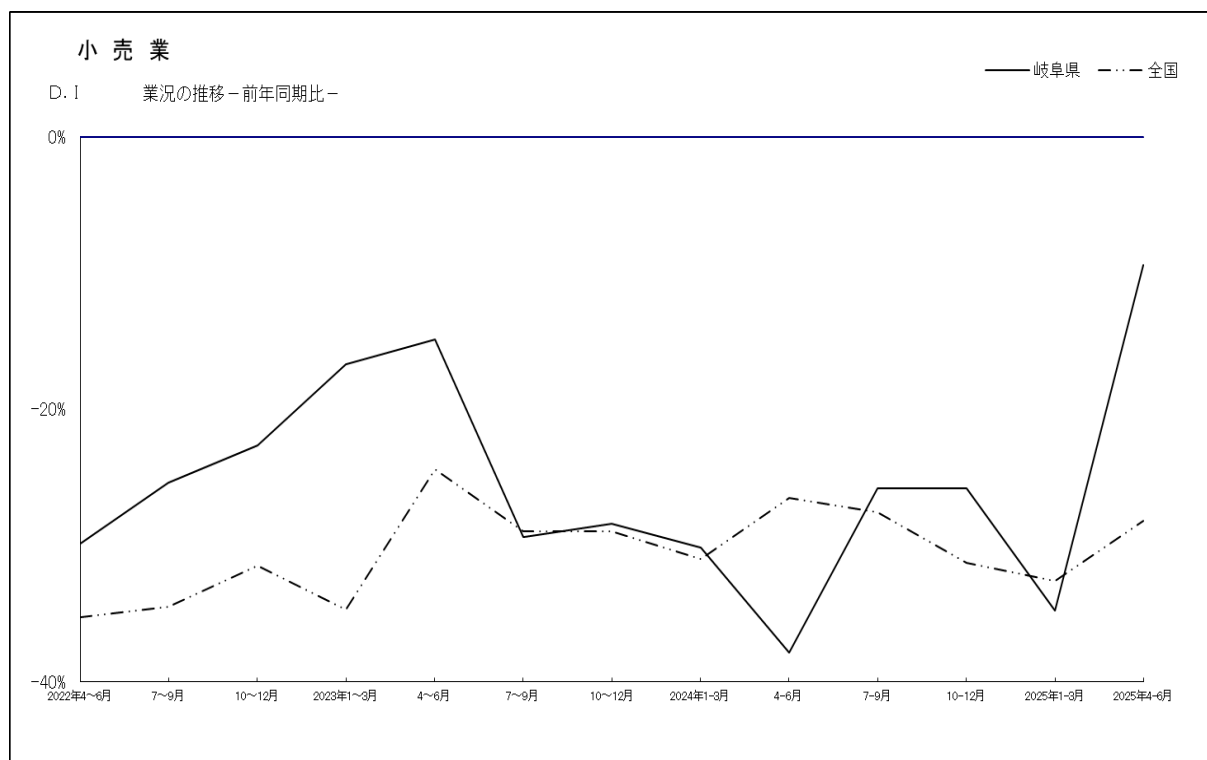
前年同期比の業況D I 値は、▲9.4で前期に比べ25.4ポイント改善した。
売上D I：▲4.7で18.0ポイント改善、採算D I：▲12.7で20.6ポイント改善、資金繰りD I：▲7.9で16.3ポイント改善となった。

設備投資は、10企業16件で前期比7企業、12件増加。

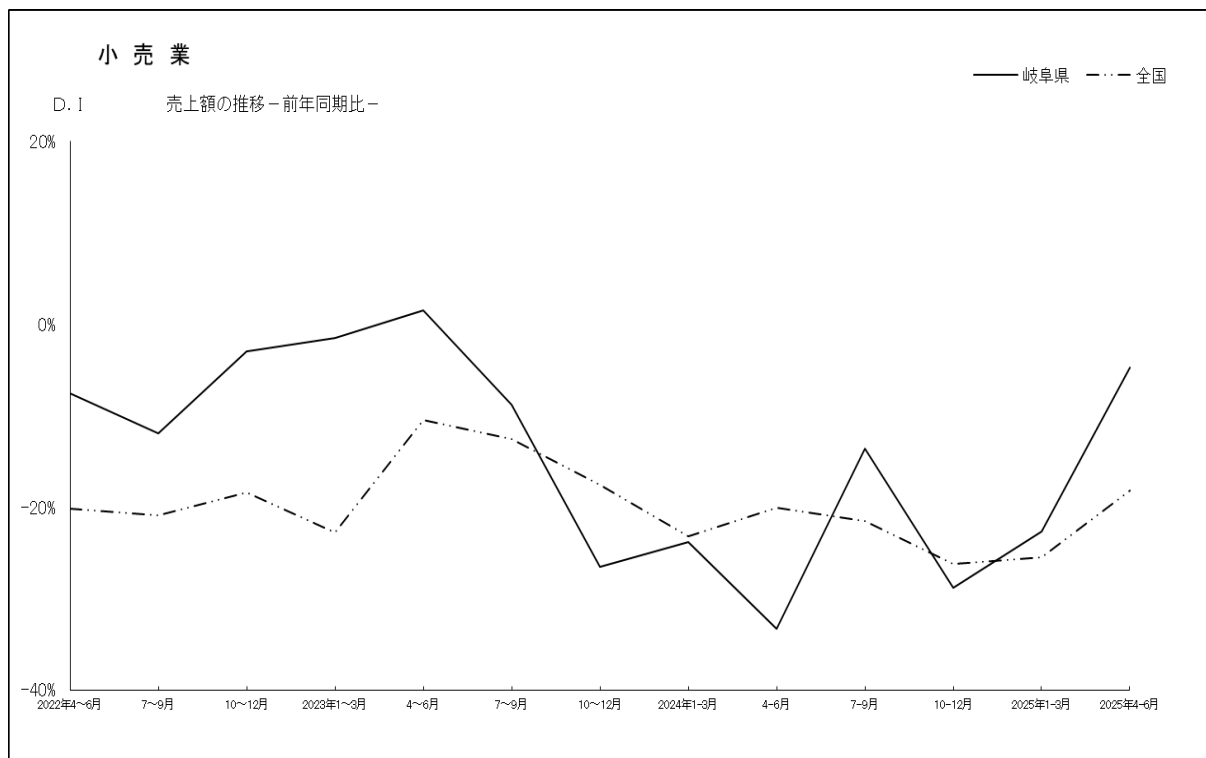
経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が25.0%でトップ、続いて前期5位の「需要の停滞」が17.3%と続いた。

来期は、採算は改善、業況・売上・資金繰りは悪化の見通し。設備投資は12企業16件の計画で、今期に比べ2企業増加、0件の見通しである。

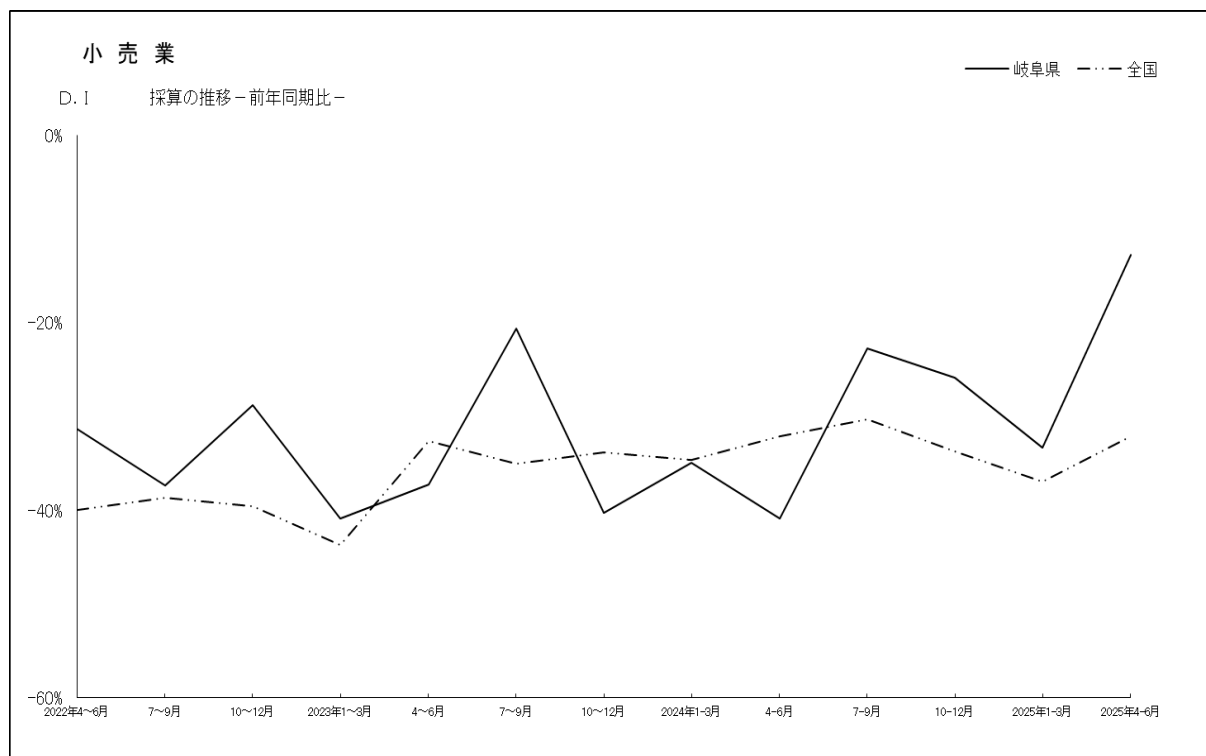
【G4-1】小売業D I：業況の推移



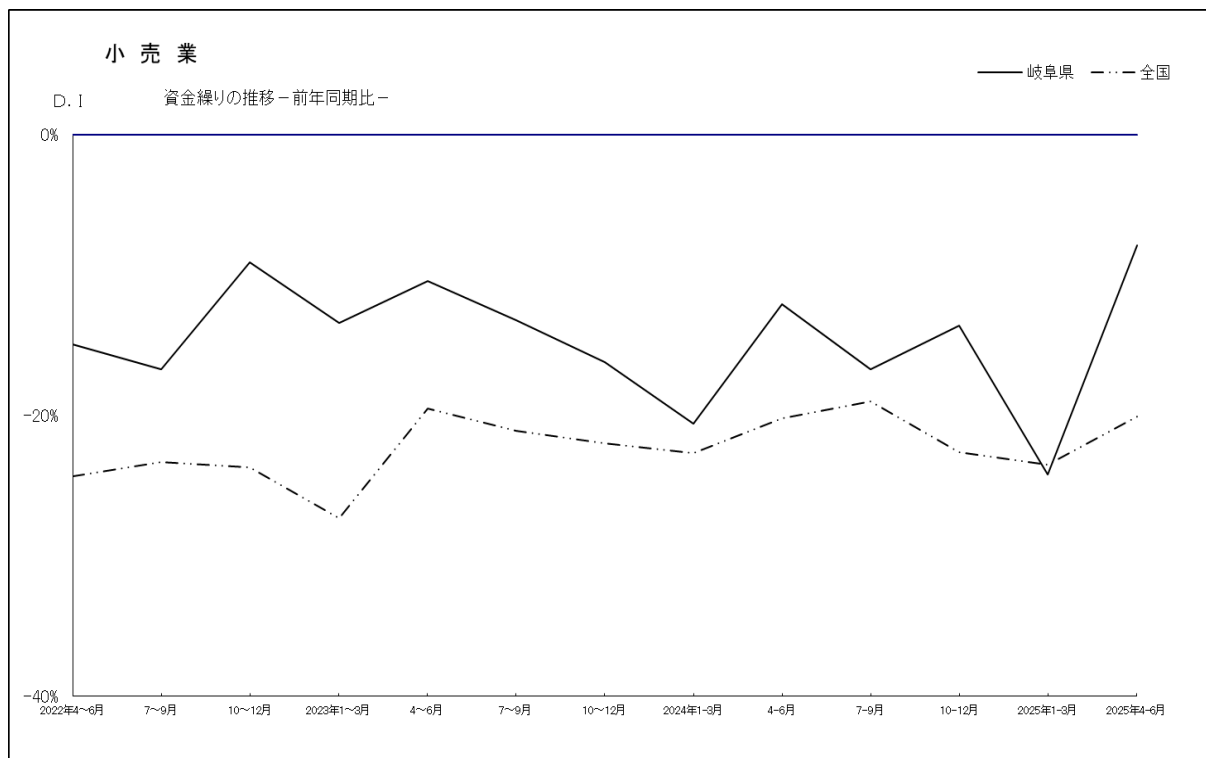
【G4-2】小売業D I：売上額の推移



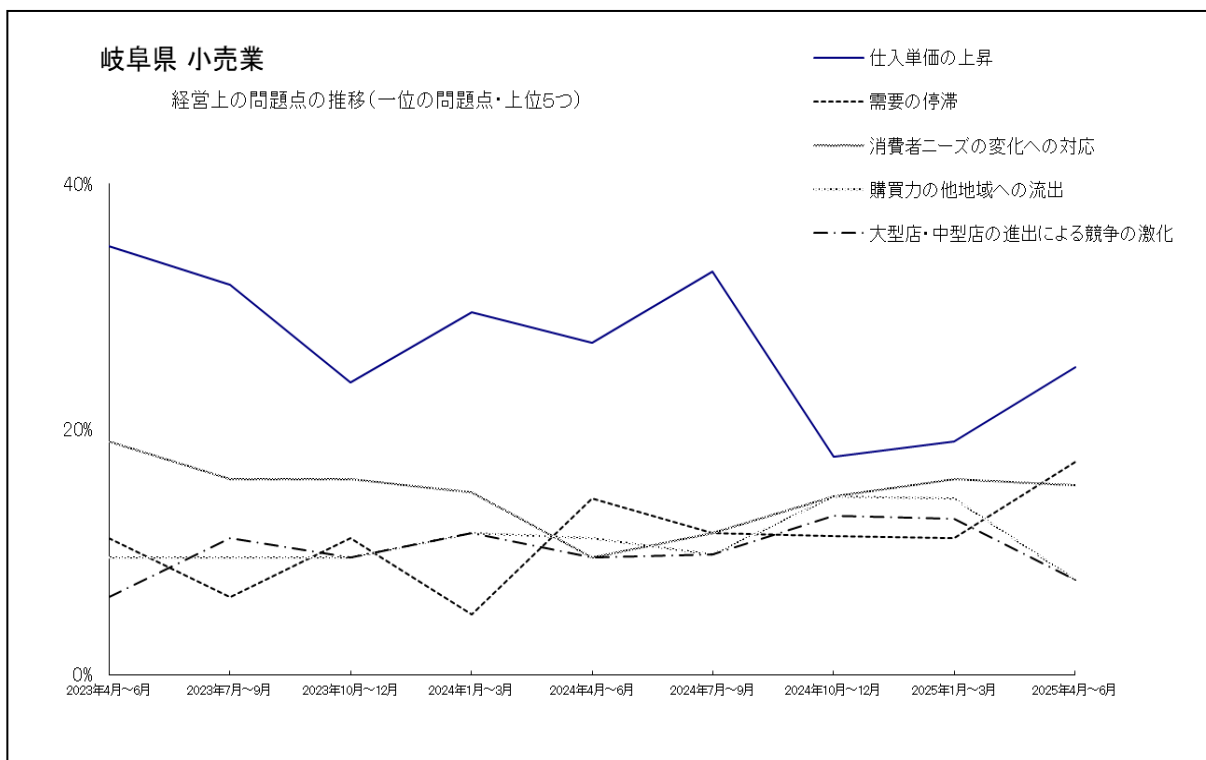
【G4-3】小売業D I：採算の推移



【G4-4】小売業D I：資金繰りの推移



【G4-5】小売業：「経営上の問題点」の推移



すべてのD I 値が改善 来期の業況D I 値は改善の見通し

Ⅳ サービス業

前年同期比の業況D I 値は、▲6.3で2.5ポイント改善。

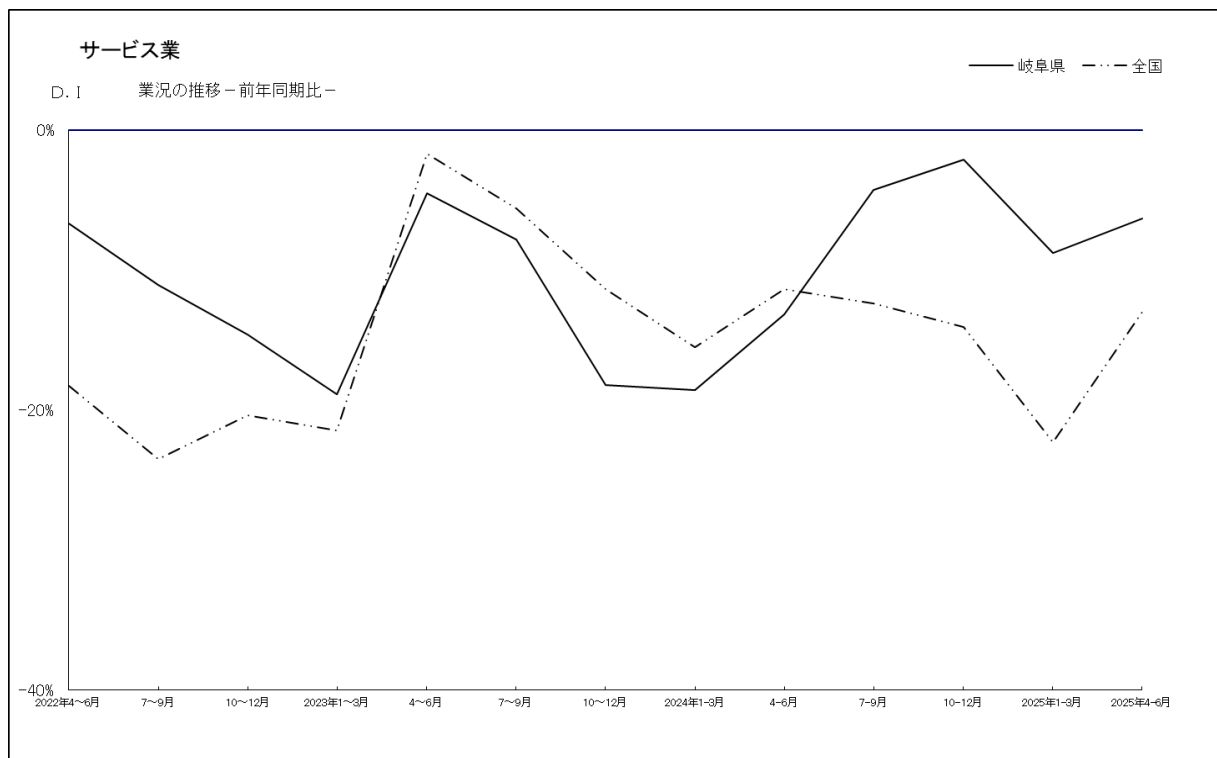
売上D I : 5.3で5.3ポイント、採算D I : ▲7.3で13.6ポイント、資金繰りD I : 1.1で14.3ポイントの改善となった。

設備投資は、20企業23件で前期比15企業15件増加。

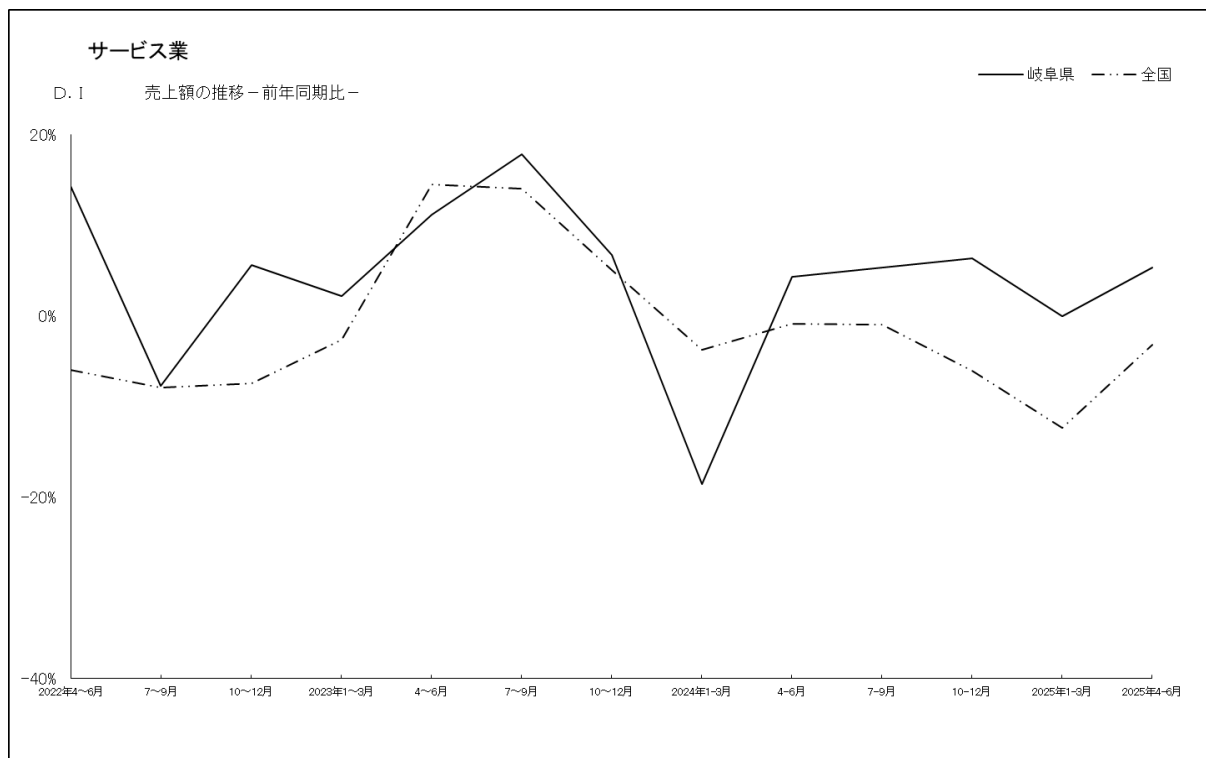
経営上の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」が41.3%でトップ、次いで「需要の停滞」が13.3%であった。

来期は、業況のD I 値のみ改善、その他のD I 値は悪化の見通し。設備投資は16企業21件の計画で、今期に比べ4企業2件減少の見通しである。

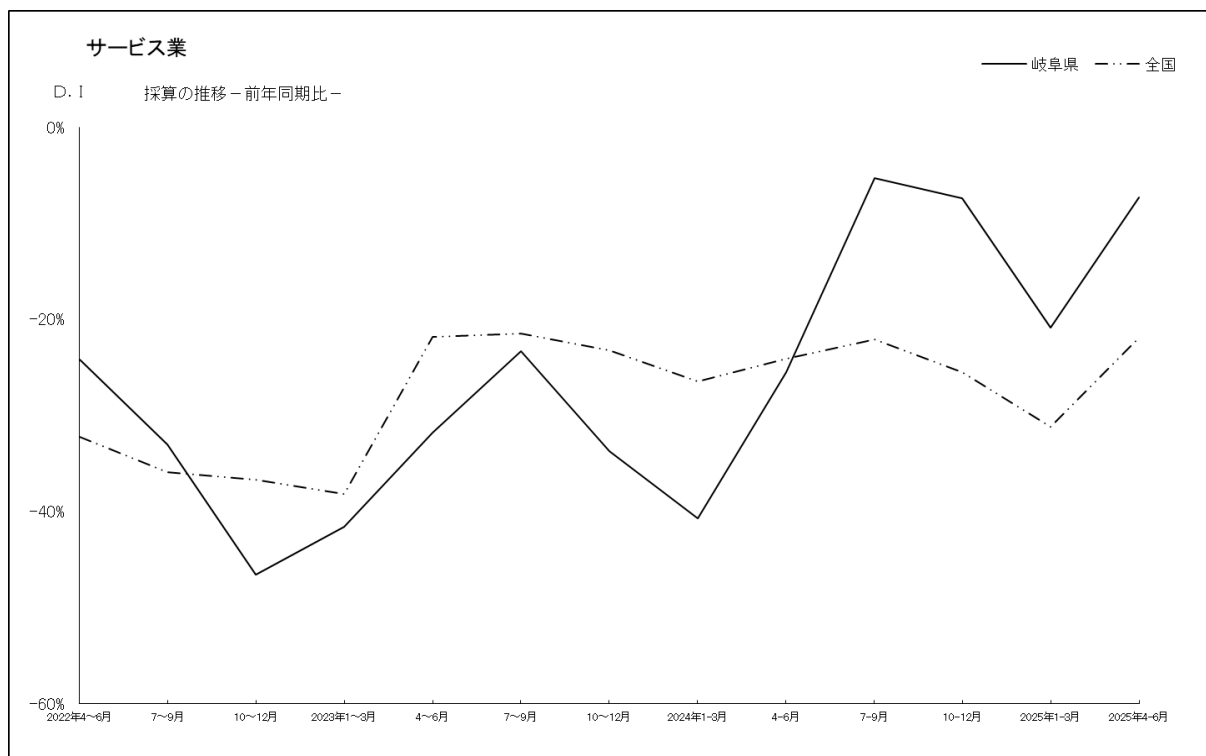
【G5-1】 サービス業D I : 業況の推移



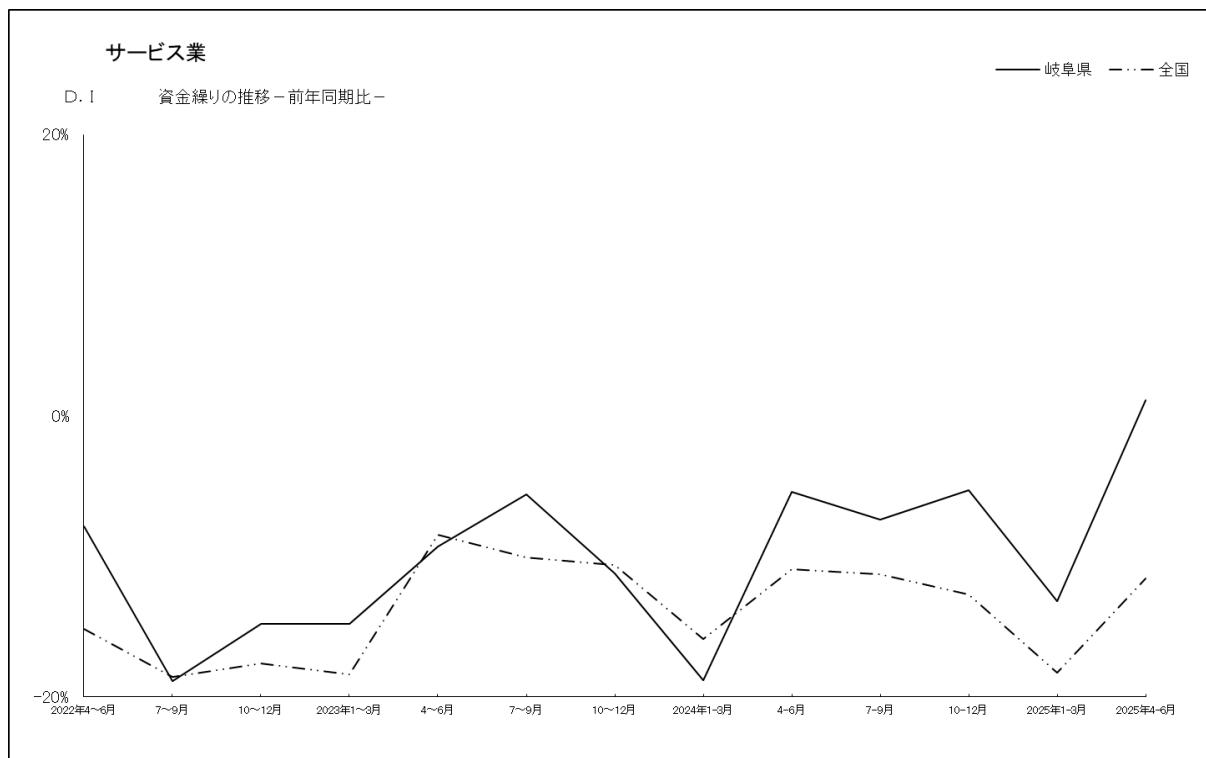
【G5-2】 サービス業D I：売上額の推移



【G5-3】 サービス業D I：採算の推移



【G5-4】 サービス業 D I : 資金繰りの推移



【G5-5】 サービス業 : 「経営上の問題点」の推移

